

事務連絡
平成20年1月21日

県下 周産期医療施設・周産期医療関連機関

院長 様
看護(部・局)長 様
機関の長 様

滋賀県健康福祉部健康推進課
総合周産期母子医療センター

滋賀県周産期医療従事者研修会の開催について(ご案内)

謹啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は周産期保健医療にご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨今の周産期医療を取り巻く環境は、年々厳しさを増しており、産婦人科医、小児科医の減少に伴い、地域によっては安全・安心な周産期医療体制の確保が困難な状況であり、母体や新生児の搬送・受入体制において県内だけでなく県外、近畿圏において広域連携についても検討される状況にあります。また、平成18年厚労省人口動態統計の資料において、滋賀県は新生児死亡率・乳児死亡率とも昨年に引き続き非常に高い結果となっており、今後益々県内の周産期医療機関の連携体制の強化が必要であります。

このような状況のなか、県下の周産期医療機関の搬送受入連携を促し、周産期患者の管理、観察能力の向上を図ることを目的として、昨年周産期医療従事者を対象とした研修会を開催したところ、多数の方にご参加いただいたことから本年も別紙要領により開催することと致しました。

つきましては、業務多忙の折とは存知ますが、当該周産期医療従事者の受講について、格段のご配意を賜りますようお願い致します。

尚、研修会の参加申込みは、別紙用紙により平成20年2月18日(月)までに、FAXにて周産期医療情報センター事務局(大津赤十字病院 事務部企画調査課内)宛にお申し込み下さいますよう、お願い申し上げます。

謹白

記

1. 研修日時 平成20年3月8日(土)
受付開始：12時30分 13時00分～17時00分
2. 研修場所 大津赤十字病院 1号棟2階 地域医療研修センター(小講堂)
3. 実施主体 滋賀県健康福祉部健康推進課・総合周産期母子医療センター
(大津赤十字病院)
4. 締切日 平成20年2月18日(月)
5. 申込書送付先 周産期医療情報センター事務局(大津赤十字病院 企画調査課)
FAX: 077-525-8018

周産期医療従事者研修会要領

目的：県下の周産期医療機関のハイリスク母体、新生児のスムーズな搬送受入連携を促すため、周産期患者の管理、観察能力の向上を図る

1. 研修日程・内容・講師について

日 程	内 容		講 師
平成20年3月8日 土曜日 受付 12時30分～	13:00	開会挨拶	
	講義Ⅰ	胎児監視（胎児心拍モニター、超音波検査）	総合周産期母子医療センター（大津赤十字病院） 第二産婦人科部長 廣瀬 雅哉氏
	講義Ⅱ	新生児の対処法 一診るの？送るの？—	総合周産期母子医療センター（大津赤十字病院） 第二小児科部長 橋本 和廣氏
		休憩	
	講義Ⅲ	両親へのかかわり（臨床心理士の立場から）	高島市役所 臨床心理士 奥田 由子氏
	講義Ⅳ	滋賀県の周産期医療対策について	滋賀県健康福祉部健康推進課 宇野 千賀子氏
	17:00	閉会	

2. 参加対象者 周産期医療従事者（医師・看護師・助産師・保健師等）

3. 参加定員 100名（申込み順）

4. 研修場所 大津赤十字病院 1号棟2階 地域医療研修センター（小講堂）

大津市長等1丁目1-35 [別紙 会場案内]

5. 参加費 無料

6. 実施主体 滋賀県健康福祉部健康推進課・総合周産期母子医療センター（大津赤十字病院）

7. 参加申込み期日及び方法

別紙申込用紙にて平成20年2月18日（月）までに、FAXで周産期医療情報センター事務局（大津赤十字病院 企画調査課内）に申込み下さい

＊＊＊＊ ご不明な点等ございましたら、周産期医療情報センター事務局

（大津赤十字病院 企画調査課内）までご連絡下さい ＊＊＊＊

(別紙 会場案内)

●大津赤十字病院 1号棟2階 地域医療研修センター（小講堂）

〒520-8511

大津市長等1丁目1-35

TEL: 077-522-4131

※駐車場はありますが、駐車スペースが限られていますので公共交通機関をご利用下さい。

○JR琵琶湖線「大津駅」下車、徒歩10分

○京阪電車京津線「上栄町駅」下車、徒歩1分

●大津赤十字病院・看護専門学校付近略図

